

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) J F Eケミカル株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 111-0051 東京都台東区蔵前2丁目17番4号 J F E 蔵前ビル4階	
本票作成	部署名：西日本製造所				
主たる業種	分類コード	17	業種名：石油製品・石炭製品製造業		
事業の概要	・事業内容；コークス炉ガスの精製及び化学製品、無機材料の研究、開発、製造及び販売 ・従業員；313名(平成27年7月現在) ・タール蒸留量；355千t/年				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	倉敷工場		岡山県倉敷市水島川崎通1丁目	
	②	笠岡工場		岡山県笠岡市鋼管町9番2	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数 2 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	平成 27 年度		～	平成 27 年度 ( 1 箇年度)					
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 1.0 %	目標区分	20%以上	20～15%	15～10%	10～5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準							
温室効果ガス排出量	基準年度 (平成 26 年度)			目標年度 (平成 27 年度)					
	276,035 t CO <sub>2</sub>			273,275 t CO <sub>2</sub>					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (平成 26 年度) の排出量					
	①	倉敷工場		186,050 t CO <sub>2</sub>					
	②	笠岡工場		89,985 t CO <sub>2</sub>					
				t CO <sub>2</sub>					
				t CO <sub>2</sub>					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 設備別の補正装入量の合計	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		260 t CO <sub>2</sub> / ( 千t )	257 t CO <sub>2</sub> / ( 千t )

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (平成 26 年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

省エネ法に則り、エネルギー原単位で1%以上の削減を図ることにより、27年度における温室効果ガス排出量を1%削減することを目標とする。

**【目標削減率達成のための推進体制】**

半期毎の予算編成時に総括室が各部署の省エネテーマを吸い上げ、計画を策定し、担当部署（総括室・各工場・設備管理室）を決めて実行する。毎月、製造所長・総括室長・各工場長以下のメンバーで開催される生産会議及び環境管理委員会において、各テーマの進捗状況について担当部署が報告を行い、フォローする。また、両工場ともISO14001を取得済みであり、EMSにて管理する。

**【排出量削減のためのこれまでの主な取組】**

工場等の名称	取組内容
①倉敷工場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JBO配合による再蒸留の削減（H26年度実施）</li> <li>・脱ナフ設備蒸気ドレン回収（H26年度実施）</li> <li>・脱硫スラリー燃焼ボイラー蒸気回収増（H25年度実施）</li> <li>・ピッチ冷却設備（攪拌クーラー）の蒸気使用量削減（H25年度実施）</li> <li>・減圧AST保温による蒸気削減（H25年度実施）</li> <li>・減圧AST定修月変更による省エネ（H25年度実施）</li> </ul>
②笠岡工場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・減圧AST保温材設置による省エネ（H26年度実施）</li> <li>・蒸気発電による省電力（H26年度実施）</li> <li>・インデン誘導体原料タワ間移送ポンプ停止による省電力（H25年度実施）</li> </ul>

**【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】**

工場等の名称	措置内容
①倉敷工場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ピッチ冷却攪拌クーラー停止時の保温蒸気削減</li> <li>・重液払出ポンプ1基停止による電力削減</li> <li>・蒸気発電による省電力</li> </ul>
②笠岡工場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ベンゼン塔還流比最適化によるCガス削減</li> <li>・ドレン配管伝熱セメントによる蒸気削減</li> </ul>

**【森林保全等吸収源対策への取組計画】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入計画】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【その他特記事項】**

--